

ご寄付ありがとうございます

訓子府貨物輸送株式会社様から 300 万円

創業 70 年を迎えた訓子府貨物輸送株式会社様から、6 月 26 日に 300 万円の寄付がありました。

役場を訪れた富山和基代表取締役は、「町にお世話になり、70 年を迎えることができました。町の政策推進に活用していただきたい」と寄付金を伊田町長に手渡しました。

町では、政策推進のために役立てられる予定です。



お知らせ

お知らせ

辻幸男さん（東町）さんに褒章の伝達



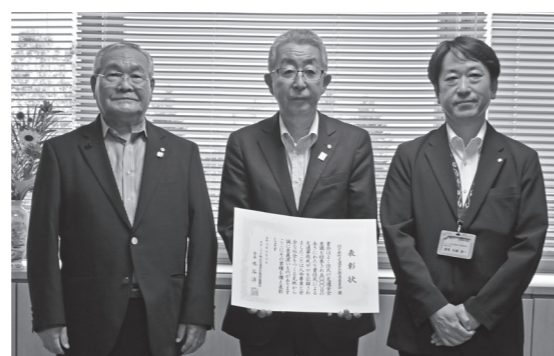
長きにわたり、消防団員として町に貢献し、令和 6 年春の叙勲で瑞宝単光章（消防功績）を受章した訓子府消防団の元部長、辻さんへの伝達式が、6 月 24 日に行われました。

辻さんは「大変な現場も常に使命感で出動しました」と消防団活動を振り返りながら話していました。

住民による交通事故死ゼロ日数 5,000 日達成

訓子府町では、平成 22 年 10 月 28 日から継続している住民による交通事故死ゼロ日数が、令和 6 年 7 月 6 日で 5,000 日を達成しました。この日数は、町民の方が町内外で死亡事故を起こさないことで継続されます。

顕彰式が 7 月 18 日に役場で行われ、オホーツク地区交通安全推進協議会（会長・水谷洋一網走市長）事務局長のオホーツク総合振興局矢嶋環境生活課長から町交通安全推進委員会の伊田会長（町長）と山田副会長（交通安全協会会長）に表彰状が手渡されました。



■問合せ 町民課町民生活係（☎ 47-2203 役場 1 階 窓口 1 番）



8 月は北方領土返還強調月間です

地域おこし協力隊が着任

新たに地域おこし協力隊が 7 月 16 日付で着任しました。

地域おこし協力隊とは、高齢化や人口減少に対応するため、都市地域の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行い、その定住・定着を図ることで、地域力を維持・強化していくことを目的とする取り組みです。

今回着任した隊員の任期は、「令和 6 年 7 月 16 日～令和 7 年 3 月 31 日（最長 3 年間まで延長可能）」までとなっています。

- 隊員 おおつき かずお 大槻 一男 ホナウド
- 出身 ブラジル サンパウロ
- 年齢 55 歳
- 好物 野菜全般（特にブロッコリー、ジャガイモ、ニンジン）
- 活動テーマ タウンプロモーション
- 活動内容 ○ 訓子府町の魅力再発見 ○ SNS による訓子府町の魅力・情報発信
○ 移住・定住のサポート ○ 訓子府町在住の外国人との交流



個別テーマのほかに共通業務として、①地域おこしの提案と実践②協力隊員同士の連携・協働活動③地域活動への参加および参画（自治会活動・イベント・祭りなど）④そのほか、各種まちづくり事業への参加を設定しています。

地域などの集まりには、積極的に参加しますので、お気軽にお声掛けください。

■問合せ 経済振興室振興係（☎ 33-5008 役場 2 階 窓口 13 番）

夜間町長室開放を実施

令和 6 年度第 4 回夜間町長室開放を、7 月 10 日に実施しました。今回は 2 人の方が訪れ、町長と懇談しました。

<来庁者からの要望・意見>

今日は鹿柵維持管理組合を代表して、鹿による食害被害を防ぐため、町の支援をいただきたく、来庁しました。

町内の鹿柵が過去に水害で破損して以来、鹿による農作物の被害が年々増加しています。町内の具体的な被害額については現時点では出ていませんが、かなりの金額になることが予測されます。

暖冬の年は越冬する鹿が増えるため、今年は特に頭数が多く、その結果、農作物の被害も増加しているため、早急に確認した鹿柵を組合として補修する必要があります。

破損した鹿柵の補修工事に対する費用を助成していただけますよう、ご支援願います。

<町長の発言>

できるだけ早急に担当課を中心に、農協をはじめとする関係機関と連携し、町として支援できることを検討しますので、ご理解願います。

※令和 6 年第 3 回定例町議会（9 月）で補正予算を提案予定。



今月の夜間町長室開放は 8 月 13 日(火)です

Web 会議ツール「Zoom」を通してオンライン形式でも実施できます
ご予約は下記まで 開設時間 18 時 30 分～ 20 時 30 分

■問合せ 政策推進課企画広報係（☎ 47-2115 役場 2 階 窓口 11 番）